

# 胎教サークル



おなかの中の赤ちゃんのために、今から始められることがあります。

妊娠中からの「胎児コミュニケーション」が大切！！

親子のきずなづくりはもう始まっています！

胎教を通して母性を育み、楽しいマタニティライフを送るためのイメージング、安らかな良いお産をするために、出産育児に対してのイメージトレーニングが有益です。赤ちゃんとのきずなを深めるために、ぜひ、胎教を楽しみましょう。多数のご参加をお待ち致しております。

脳と身体の発育にも！

愛情豊かに育ちます

適度な刺激が、強い脳を育み、身体発育もよくなります。



お腹に赤ちゃんがいる時から、その子の存在を認め、意思疎通をはかってきた母子は、とても強いきずなで結ばれています。



期 日 5月12日(土) 13:00 ~ 14:30  
対 象 妊娠16週以降の妊婦さん対象  
会 場 茅原クリニック内 ワイズマミーにて  
持参する物 『やすらかなよいおさん』のテキスト・筆記用具  
軽い運動をしますので、動きやすい服装でご参加ください。

内 容
胎教についてのお話
お腹の子供に本を読む
イメージトレーニング
インスタントマタニティ・ヨーガ
キックゲーム
胎教コンサート(音楽鑑賞)

あなたのご出席されるサークルの日時は・平成30年(5)月(12)日です。  
お越し頂きましたら、お手数でも受付へ母子手帳をご提出のうえ、ワイズマミーへお入り下さい。

切り取り線



胎教サークル申し込み書

わたくし、妊婦氏名 診察券番号 出産予定日 月 日 (初・経)

5月12日に行われる胎教サークルに出席することを希望致します。

# 第50回 胎教コンサート in 胎教サークル

胎教にはα波の出る音楽を

～お母さんがリラックスすることが大切～



胎教サークルの後半30分は、ミニコンサートです。音楽を聴いてリラックスして帰りましょう。胎教にいい音楽が厳選されています。

どの曲を聴いても優しい気分♪情緒が安定する効果が期待できます。

お母さんの情緒が安定している時には、赤ちゃんもゆったりとしたお母さんの心音を聞いて、安心するといわれています。胎児の聴覚の発達は、だいたい5ヶ月前後というのが定説ですが、お母さんの心音にはとても敏感なのです。

## 出演者紹介



『 ソプラノ <sup>かがみ</sup>加々見 <sup>いく</sup>郁 <sup>こ</sup>子 』

『 ピアノ <sup>ささき</sup>佐々木 さやか 』

平成30年5月12日（土） 14：00～ 約30分予定 待合ホールにて



<sup>かがみ</sup>加々見 <sup>いく</sup>郁子

昭和音楽大学声楽科卒業。声楽を田川真紗子、折江忠道、マリオ・メラニー、アレックスandro・ズッパルド、ピアノを草野政真各氏に師事。

在学中よりイタリアでオペラや歌曲を中心に学ぶ。現在は小中学校講師をしながら、幼稚園・保育園・小中学校・老人施設・子育て支援センターなどのあらゆる場所でコンサート活動を行っている。



<sup>ささき</sup>佐々木 さやか

東京音楽大学付属高校、同大学器楽ピアノ科卒業。同大学院音楽教育科卒業。ピアノを加茂嘉子、平奎子、菊池麗子、パイプオルガンを植田義子、声楽を篠崎義昭に師事。

現在は音楽教室、新潟聖書学院で音楽講師として指導し、加々見郁子氏と共にすまいるらんどや、うたごえ喫茶などで音楽活動を行っている。